

伝道弟子: 不信仰の刻印除去	70人: 不信仰の根除去	ミッションホーム: 不信仰の体質除去-まことの幸せ	専門の働き: いやし
*序論 ▲みなさんは、今、伝道運動に元祖だと見ることができ、もう次世代に教えなければならないが、最後の機会だと見ることができる。不信仰で刻印されたことを除去させてあげなさい。 1)神様の祝福-不信仰の刻印だけ変われば良い。 2)どのように刻印を変えるのか (1)考えを変えなさい(常識以上)-答えの場所(ピリピ1:9) (2)心-答えのガ-心、全心、持続 (3)脳-力を作る所 3)初代教会-その証拠が初代教会だ。 1.不信仰の刻印を抜きなさい 1)私中心(創世記3章)-不信仰の根だ。 2)物質中心(創世記6章) 3)出世のために何か(創世記11章) ▲エデンの園の事件、ノアの事件、バベルの塔の事件だ。不信仰の刻印が抜かれれば、無条件に働きは起きる。 2.信仰の刻印-種を植えなさい 1)カルバリ山(使徒1:1)-ヨハネ19:30(答え-感謝) ▲使徒1:1キリスト-ヨハネ19:30に、完了したと言われた。みなさんがすべての問題が起きれば、そこには必ずキリストが完了したので、答えを見つけて感謝するのだ。 2)オリブ山(使徒1:3)-国(待つこと) ▲使徒1:3.神の国だ。私たちは何も心配する必要がない。味わいながら待つのだ。 3)マルコの屋上の間(使徒1:8)(ただ) ▲使徒1:8.ただ-本当に聖霊の働きが私に起きたら、私は勝利することができる。 3.新しい刻印-賜え(使徒2:41-47) ▲このときから新しい刻印が本格化し始める。使徒2章のマルコの屋上の間の答えだ。 1)いのちの種-5つの力が出てくるようになる。(使徒2:1-42:9-11,241,243-45,246-47) 2)5つの門が開かれて、すばらしい答えがくる。 3)5つの時刻表が出てきて、すばらしいことが成就する。 ▲いくら力がない人もできる。神様ができるようにさせておかれた。救われた者は、完全に失敗者でも、成り立つようになっている。神様がそのように作っておかれたということだ。それを、みなさんが見つけて味わって知らせなければならない。このときから、すばらしいことが行われる。 4.結論 1)使徒2:41-チーム構成(3千弟子起すチーム構成) 2)使徒6:7-重職者チーム(みことば運動) 3)使徒8:4-8.専門チーム構成(サマリヤ) ▲刻印を変える事を今日から始めなさい。今からしなさい。 ①本-力になる必要な本を読みなさい。 ②みことば-いまはみことばが思い浮ぶようになる。あ、そうだったねさらに重要なのは、みことばが刻印され始める。 ③祈り-そのときから何か、祈り始めた。 ▲絶えず創世記3章、6章、11章の刻印から出て、カルバリ山、オリブ山、マルコの屋上の間が刻印されれば、ずっと働きが起きる。誰でもできる。神の子どもは、誰でも答えを受けられる。誰でも勝利することができる。	*序論 ▲不信仰の刻印が変わると同時に、今は根をおろし始める。福音で根を下ろしてしまえば、現場も、教会も、みなさんの産業も、すべて生き返るようになる。 ▲多くの重職者の方は、2つのことで根をおろしている。 1)サタンが与えたことで根 2)サタンの12の戦略の生活の中に根をおろしている。 3)そして、瞬間瞬間しきりに忘れてしまう。しきりに世の中お基準、世の中の水準でだけ見るようになる。 ▲刻印が変わらなければ、必ず救われたとしても、刻印されたそれで答えを受けるようになる。刻印されたことを変えられるならば、だれでも神様の人は勝利することができる。そのときから来る答えが根をおろし始めるのだ。 1.使徒11:1-18.長い間続いた不信仰の根から出るのだ。 ▲コルネリオをみてみよう。 1)多くの証拠を見るのが根を下ろす。(証人) ▲根をおろすには、多くの証拠を見るのが最も根をおろすようになる。証人だ。 2)使徒11:14の時間があつたということだ。 3)使徒11:8.契約を持って集まった人々だ。だから、使徒11:1,3,8節の証拠がずっとくるのだ。 ▲使徒11:1-18で古くなった律法伝統制度を話した。これを抜いてしまえば、だれでも働きは起きる。それが使徒11:19-30だ。 2.使徒11:19-30.このようなことがおきる。 1)ステパノの患難によって-この患難は地上最大のチャンスになるのだ。本当に神様が祝福されるターニングポイントを握りなさい。 2)伝道、宣教の門が開くのだ。大勢の弟子が起きた。福音の根をおろしてしまえば、みなさんと関係なく、実に出てくるようになっている。 3)使徒12:1-25.全く揺れないで初代教会の重職者と信徒は集まって祈った。 3.実-何に根をおろしたかにしたがって実が出てくる。 ▲私たちはキリストと神の国とただ聖霊で根を下ろせば、どんなことが行われるのか 1)いやし-いやしが行われる。 (1)使徒13:1-12.宗教が作り出した問題解決 (2)使徒16:16-18.悪霊文化の中にある人の生活 (3)使徒19:8-20.その中で死んでいく人を生かすこと。 2)文化-この実が文化をひっくり返してしまったのだ。 3)そして、政治、社会、経済側で福音が根を下ろし始めた。 ▲これに感じたパウロが、ローマも見なければならぬ! 4.結論-今から無条件にこれをしなさい。 1)使徒13:1-4.私がどのようにすれば聖霊の導きを受けるのか (1)使徒16:6-10.私がどのようにすれば神様の計画を見るのか 3)使徒19:1-7.どのようにすればマルコの屋上の上に起きた働きそのままを私が持って行くのか。これだ。 ▲必ず根は変わらなければならない。神様の聖霊は今でも働いておられる。もう開始だ。	*序論 ▲今からまことの幸せを味わうことを始めなさい。 1)3つの今日の幸せ 2)いやし、力を得る祈りの幸せ 3)読書、運動、趣味が答えと関係なければならず、とても幸せでなければならぬ。 ▲もう不信仰の体質を除去するのだ。神様には無限の力があるから、みなさんがこの祝福の中に入れば、本当に無限の世界を見るようになる。私たちはキリスト、神の国、ただ聖霊で刻印、根、体質にならなければならない。どれくらい幸せだろうか。 ▲そして、みなさんがこの幸せを求めて、また相手に見つけるようにさせてあげれば、みなさんに時間がたつほど驚くことが行われる。そうすれば、3つのことが出てくる。 1.神様がくぐさった体質が出てくる。(総整理) ▲私たちが体質になったということは、簡単になったのだ。そうでしょう。あの人はあれが体質だ。そのことばは、簡単に上手にすることだ。ですから、神様がくぐさった体質になる。 1)基本ミッション(絶対ミッション)-根+改革(回復+挑戦使命) ▲基本ミッション-福音、みことば、祈り、3つの今日 ▲絶対ミッション-出会い、門が開いて、地教会が起きて、ローマ16章の絶対弟子を付けられる。 2)天命(基本ミッション-絶対ミッション),召命(改革-回復),使命(挑戦) 3)24(天命)、25(召命)、永遠(使命) 4)-心(天命)、全心(召命)、持続永遠) 5)刻印(使徒1:1)、根(使徒1:3)、体質(使徒1:8) ▲このように、整理がびったりされれば良い。カルバリ山の契約全体、オリブ山の契約全体、マルコの屋上の間の祝福全体だ。このように体質がびったり握れるのだ。 2.体質変化 ▲体質が変わるから体質変化を与えられる。 1)使徒19:21.ローマも見なければならぬ。 ▲これは3次伝道旅行を終えて言ったことばだ。何を話すのか。過去を見て悟る体質だ。 2)使徒23:11.ローマでもあかししなければならない。 ▲これはアグリッパ王、フェスト、こういう人の前で法廷に立った時に言われたことばだ。これは今日の現在を見た答えの体質だ。 3)使徒27:24.カイザルの前に立たなければならない。 ▲これは船に乗ってローマに実際に行くようになったが、これは未来というばらばしいことが入っている。 ▲みなさんがこれで(序論の3つ)幸せだが、キリスト、神の国、聖霊の満たしと証人で、この幸せを捜し出してしまえば事実上、付いてくる。 3.世界を生かす体質 ▲このときから、みなさんを神様が世界を生かす体質に変えてしまわれる。どうなるのか 1)ローマ16:1-4.いのちをかける人々として、神様が造られる。 2)ローマ16:17-20.いよいよみなさんが行く所にサタンが縛られる働き。 3)ローマ16:25-27.いよいよ永遠前から永遠までという確実な契約をしつかりと握る。 ▲これを持っていて伝達しなければならないのだ。	*序論 ▲伝道は何か。霊的いやし、生活のいやし、肉体的いやしだ。使徒1:8.ただ聖霊に満たされれば、力を受けるようになる。そしてエルサレムとユダヤとサマリヤと地の果てまで証人になる。今日からはやく見つけられなくても、あきらめずに見つけなさい。これで(3つの今日の幸せ、いやしと力を得る幸せ、読書/運動/趣味-答え/幸せ)。これを見つければ体質が変わって、世の中をいやすことが行われる。 ▲それでは、私たちは何をいやすのか。 1.根本いやし 1)私の霊的問題(発見) ▲それでは私の霊的問題は何か。分かる。 2)私の福音(解決) ▲ここで私の福音が出てくる。 3)永遠な福音(理由-動機) ▲ところで、とても重要なのは私の霊的問題のために発見できた私の福音ではない。パウロはそうように告白した。永遠な福音だ。これを捜し出す瞬間、根本的なことは解決され始める。 ▲神様が私にこれ(上の1)番、2)番)のためでなく永遠な福音を分かるようにされたのだ。そうすれば、暗やみの勢力が完全にひざまずくようになる神様の働きが起きる。これを必ず回復して味わって伝達しなさい。 2.回復させに行きいやし ▲病気になる者に話してあげなさい。福音を正確に分かってしまったのだ。それではどんな時間が必要なのか。 1)使徒2:1-13.聖霊に満たされることを味わう深い時間 2)使徒2:42.単なる深い時間でなくて、礼拝をささげる日常の時間(礼拝時間)礼拝ともいえる。 3)使徒2:46-47.現場の実際の時間だ。 ▲この3つのことが調和を作り出してこそ、本当にいやされて、本当に答えが正しく回復するのだ。 3.挑戦するいやし 1)正常な生活-今からは正常な生活を見つけ出して挑戦しなさい。3つの今日だ。 2)文化を変える力-今は霊的な多くの文化を変えられるように、その力の中で挑戦しなさい。 3)家系教会現場-みなさんのゆえに、家系が生き返って教会が生き返って現場が生き返れるように今は挑戦しなさい。 ▲私たちは幸せを伝える人々だ。何がまことの幸せなのか。神様が私とともにおられて、神様が願われる所に私がいて、神様が願われることをしていることだ。 4.結論-伝道マニュアル ▲伝道者は伝道マニュアルを見つけるのだ。 1)使徒11:14.私のタラッパン、出会いだ。 2)使徒2:9-11.神様が開かれる門。捜し出しなさい。 3)使徒2:41.3千弟子運動 4)使徒13:1.驚くべきマニュアルだ。 5)使徒16:6-10.マケドニアだ。 6)使徒19:21.ローマだ。 7)ローマ16:25-27.びったりこのように持っていなければならない。 ▲私が一生にどのように伝道しても、このマニュアルを持っていなければならない。